



多 摩 市 立 瓜 生 小 学 校

瓜生小だより

笑楽幸（小学校）



令和7年度8.9月号
令和7年8月27日

「精一杯の力を發揮して！」

校長 池田 泰章

長かった夏休みも終わり、元気な子供たちが瓜生小学校に戻ってきました。心も体も一回り大きくなった子供たちとの久々の出会いに、自然と笑顔となり、挨拶を交わすことで、さらに元気をいただくことができました。この夏休み中に、大きな事故やけがもなく子供たちが登校できることは、当たり前のことですですが、なによりも嬉しく思っています。保護者・地域の皆様の見守りに心より感謝いたします。

今年の夏休みも暑さが続き、蝉の声が、暑さと共に響いていました。そして、猛暑やゲリラ豪雨と、今年も変化の大きい厳しい夏でした。



さて、夏休みのように長期の休みの後や連休明けなどは、どうしても生活のリズムが乱れがちになります。生活のリズムが崩れると、体調を崩し、学習等に集中して取り組めなかったり、集団生活では寛容性や忍耐力が乏しくなり、けがやトラブルが増えたりすることもあります。特に、今月や来月初旬は意識的に規則正しい生活を行えるように、ご家庭でもご支援いただきますようお願いいたします。

生活習慣は、子供の体力・学力に影響を与えると言われています。「毎日朝食をとる」「適切な運動をする」「十分な睡眠時間をとる」等の基本的生活習慣が身に付いている子供の方が、“基礎学力の定着度”や“運動能力”も高いという結果が出ています。この時期は、残暑等により疲れもたまりやすくなります。しっかりと休養がとれるよう、ご家庭におかれましてもご配慮をどうぞよろしくお願ひいたします。



さあ、今日から前期後半のスタートです。子供たちにとって、自分の力を精一杯發揮してほしいと願っています。後期は、運動会等があります。さらに体験的な学習も計画しています。体験的な学習は、子供たちの学ぶ力を育てます。友達同士で、様々なことを体験することから「命」の大切さや人の「優しさ」を学びとることもできます。子供たちの社会性や豊かな人間性を育むためにも、今後も体験的な学習に取り組んでまいります。

子供たちの心身の健やかな成長のためにも、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。